

三輪田元道 みわだ げんどう 女子教育家。明治二年二月七日讃岐生まれ、昭和四十年一月十一日没（八七〇—一九五五）。舊名山下喜五郎。號蒼天。三輪田眞佐子の養嗣子。松山の三輪田漢學塾に學び、上京して中央大學に入ると、中途東京帝國大學文科大學新學科に轉じて明治三十四年卒業。大學院に進み社會學を研究。爾後三輪田高等女學校教頭、養母没後校長となる。漢詩、和歌を能くした。

著書に、『家庭の研究』（明治四十一年九月）二十三日版部書店）、『人と社會』（大正元年十一月二十日博文館）、『現代女性觀』（他十八名合著・東亞協會編、大正七年九月一日弘道館）、『眞佐子集』（編、昭和二年四月二十五日博文館）、『女性の行路』（昭和七年二月十五

日社會教育協會「婦人講座」）、『女子公民講座』（昭和七年十月一日社會教育協會「婦人講座」特輯）、『よまよこさのみね』（昭和十八年二月十五日新大衆社）等。

